

## 2020年東京パラリンピック 予選ガイド ボート競技(2020年4月30日改訂版 参考訳)

<原文>

[http://www.worldrowing.com/mm/Document/General/General/14/22/44/2020\\_04\\_30RO\\_QG\\_Tokyo\\_v4.2\\_Neutral.pdf](http://www.worldrowing.com/mm/Document/General/General/14/22/44/2020_04_30RO_QG_Tokyo_v4.2_Neutral.pdf)

## ROWING

### メダル種目

男子	女子	男女混合	合計
1	1	2	4
シングルスカル PR1 M1x	シングルスカル PR1 W1x	ダブルスカル PR2 Mix2x 舵手つきフォア PR3 Mix4+	

### 選手数

男子	女子	ジェンダーフリー	合計
48	48	0	96

\*上記にコックスは含まれません。コックスは男子または女子のいずれかであり、認定された舵手つきフォアにつき1名です。

### 出場枠の割り当て

出場枠は、個々のアスリートやチームではなく、NPC（各国のパラリンピック委員会）に割り当てられます。

### NPCごとの最大割り当て量

NPCは、メダル種目ごとに1艇のみ、最大4名の男子と最大4名の女子の出場枠（コックスを除く）を割り当てられます。

### 選手資格

NPCによる選考の資格を得るためには、アスリートは以下の条件を満たさなければなりません。

- ・2018年1月1日から2021年6月13日までに、少なくとも1回、公式のFISA競技大会に参加している。
- ・「確定」スポーツクラスのスータース、または2021年12月31日以降の「レビュー」スポーツクラスのスータースのいずれかで国際的に分類されている。

## NPC ごとの最大エントリー数

NPC はメダル種目ごとに最大 1 艇のボートを出場させることができ、以下の最大数を選択することができます：

- ・ PR1 男子シングルスカル (PR1M1x) 種目のための男子選手 1 名；
- ・ PR1 女子シングルスカル (PR1W1x) 種目のための女子選手 1 名；
- ・ PR2 混合ダブルスカル (PR2Mix2x) 種目のための男子選手 1 名と女子選手 1 名；
- ・ PR3 混合舵手つきフォア (PR3Mix4+) 種目のための男子選手 2 名と女子選手 2 名；

## 予選システム

出場枠は次のように割り当てられます。

方法	出場資格獲得条件	合計
2019 FISA 世界選手権	<p>2019 年世界選手権において各メダル種目で最上位にランクされたボートは、以下に示す数に従って出場資格を与えられます：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ PR1 男子シングルスカル (PR1M1x)： <b>7 艇</b></li> <li>・ PR1 女子シングルスカル (PR1W1x)： <b>7 艇</b></li> <li>・ PR2 混合ダブルスカル (PR2Mix2x)： <b>8 艇</b></li> <li>・ PR3 混合舵手つきフォア (PR3Mix4+)： <b>8 艇</b></li> </ul>	<p>男子選手 31 名 女子選手 31 名</p>
大陸予選レガッタ	<p>次のメダル種目の中で最上位ランクのボートに出場資格を与えられます：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ PR1 男子シングルスカル (PR1M1x)</li> <li>・ PR1 女子シングルスカル (PR1W1x)</li> </ul> <p>大陸予選レガッタは、以下の大陸グループごとに開催されるものとします：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アフリカ大陸</li> <li>・ アメリカ大陸</li> <li>・ アジア・オセアニア</li> <li>・ ヨーロッパ</li> </ul> <p>もし大陸予選レガッタにおいて 1 艇のみのエントリーとなった種目があった場合、それぞれの出場枠は Bipartite 委員会招待枠に割り当てられ、この 1 艇のみのエントリーとなったメダル種目はどのボートもその大陸予選レガッタでは資格を得ることはできません。レースは 1 艇のみのためにパラリンピックにつながる大陸予選として開催されません。</p>	<p>男子選手 4 名 女子選手 4 名</p>

	<p>もし大陸予選レガッタが開催されなかった場合、それぞれの枠は 2019 年世界選手権で最高位となったその地区にある NPC に最大 1 枠が割り当てられます。もし一つの NPC が 1 つよりも多い出場枠を獲得した場合、その NPC はどのボートで出場資格を得るのかを必ず選ばなければなりません。2019 年世界選手権においてまだどの枠も出場資格を得ていない NPC のみがこの割り当てでは検討されます。</p> <p>割り当てられなかった枠は Bipartite 委員会招待枠に割り当てられません。</p>	
<p>2020 最終パラリンピック 予選レガッタ 割り当て</p>	<p>最終パラリンピック予選レガッタにおいて最上位にランクされたボートは、以下に示す数に従って出場資格を与えられます：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ PR1 男子シングルスカル (PR1M1x)： <b>1 艇</b></li> <li>・ PR1 女子シングルスカル (PR1W1x)： <b>1 艇</b></li> <li>・ PR2 混合ダブルスカル (PR2Mix2x)： <b>2 艇</b></li> <li>・ PR3 混合舵手つきフォア (PR3Mix4+)： <b>2 艇</b></li> </ul> <p>もし最終パラリンピック予選レガッタが開催されずそれぞれの枠が割り当てられた場合は同一種目の、2019 年世界選手権大会で最上位の適格な NPC となります。</p>	<p>男子選手 7 名 女子選手 7 名</p>
<p>開催国 割り当て</p>	<p>2019 世界選手権、または大陸予選レガッタで出場枠を獲得できなかった場合、開催国は PR2 男女混合ダブルスカルか PR3 男女混合舵手つきフォア種目の出場枠が割り当てられます。</p> <p>開催国にボートが割り当てられた場合、その割り当ては開催国が参加した 2019 世界選手権で最上位にランクされたメダル種目でなければなりません。</p>	<p>男子選手 2 名 女子選手 2 名</p>

	使用されていない開催国枠は、Bipartite 委員会招待枠に割り当てられます。（下記参照）	
Bipartite 委員会招待枠 註 Bipartite 委員会:IPC と国際競技連盟により構成される委員会	4名の適格な男子選手と4名の適格な女選手がIPCとFISAによってBipartite 委員会招待枠の審査のために検討されます。Bipartite 委員会招待枠と見なされるためには、NPCは2021年未定までにFISAに書面による公式申請書を提出しなければなりません。	男子選手 4名 女子選手 4名
合計		男子選手 48名 女子選手 48名

### 認定原則

2019年世界選手権において1つも出場枠を獲得できていない国だけが各大陸予選レガッタに出場する資格があります。最終パラリンピック予選は誰が出場するかについての制限を設けません。これは各大陸予選レガッタにおいて出場枠を獲得できなかったNPCは再度同じ種目で最終パラリンピック予選レガッタに出場できることを意味します。

出場資格のあるNPCは関連する大陸予選レガッタと最終パラリンピック予選レガッタに種目ごとに1艇だけエントリーすることができます。

NPCは大陸予選レガッタにおいて通過したポートの内、最大1艇の出場枠が与えられます。もし1つのNPCが1つ以上の出場枠の獲得したとき、パラリンピック出場枠を得られるのはそのNPCの最上位の種目になります。もし2つの種目が同位であるときは、パラリンピック出場枠をどの種目にするのかをそのNPCは選ばなければなりません。

大陸予選レガッタにおいて1つのNPCが2種目の出場枠を獲得し、そのNPCが出場枠として選ばなかったもう一方の種目は、同種目における次の最高順位のポートに対しパラリンピック出場枠が与えられます。

2019年世界選手権と最終パラリンピック予選レガッタにおいて、各NPCのパラリンピックメダル種目のエントリーは1艇のみですが、出場枠の獲得に制限は設けません。

## スケジュール

2019/8/25 - 9/1	2019 年世界選手権（オーストリア・リンツ）
2019/9/16	FISA は各 NPC に 2019 年世界選手権で配分した出場枠数を書面で確認する
2019/9/30	各 NPC は 2019 年世界選手権で配分された出場枠数の使用を FISA に書面で確認する
2019/10/10-13	アフリカ大陸予選レガッタ（場所：チュニジア・チュニス）
未定	アメリカ大陸予選レガッタ（場所：未定）
未定	アジア&オセアニア大陸予選レガッタ（場所：未定）
未定	ヨーロッパ大陸予選レガッタ（場所：未定）
未定	FISA は各 NPC に全大陸予選レガッタで配分した出場枠数を書面で確認する
未定	各 NPC は全大陸予選レガッタで配分された出場枠数の使用を FISA に書面で確認する
2021/5/7-9	2021 最終パラリンピック予選レガッタ（イタリア・ガヴィラーテ）
2021/5/14	各 NPC が提出する東京 2020 組織委員会公式認定申請の締め切り （アクレディテーション 最終候補者リスト）
2021 未定	FISA は各 NPC に最終パラリンピック予選で配分した出場枠数を書面で確認する
2021 未定	Bipartite 委員会申請の手続き開始
2021 未定	各 NPC は最終パラリンピック予選で配分された出場枠数の使用を FISA に書面で確認する
2021 未定	各 NPC から FISA への Bipartite 委員会招待枠申請の提出締め切り
2021 未定	FISA は利用されなかった出場枠を Bipartite 委員会招待枠へ移譲し各 NPC が書面で確認する
2020/8/3	東京 2020 組織委員会へ各 NPC から競技エントリー書式申請の締め切り

## 出場枠確認過程

2019年9月30日までに2019年世界選手権で出場枠を獲得した各NPCは、使用する出場枠を書面（FAXもしくはEメールで受け付けられます）にてFISAに確認する必要があります。2021年未定までに各大陸予選レガッタで出場枠を獲得した各NPCは、使用する出場枠を書面にてFISAに確認する必要があります。2021年未定までに最終パラリンピック予選レガッタで出場枠を獲得した各NPCは、使用する出場枠を書面にてFISAに確認する必要があります。上記の期日までに出場枠を獲得した各NPCが返答しなかった場合、それらの出場枠は失われ、FISAはそれを再配分する可能性があります。

2021年未定までにFISAは使われていないすべての出場枠をBipartite委員会招待枠に配分します。

2021年未定までに各NPCは東京2020パラリンピックのために割り当てられた割当量を使用することが公式に表記されています。割り当てられた出場枠の一部または全部を使用しないNPCは、IPCおよびFISAによる制裁を受ける可能性があります。

## 使用されなかった出場枠の再配分

NPCによって使用されていない出場枠は、出場枠が獲得された各競技会で同じメダル種目で次に高いランク付けされたNPCに再配分されます。各競技会において再配分の適格な選手がいない場合、全ての使用されなかった出場枠はBipartite委員会招待枠に再配分されます。

## INTERNATIONAL FEDERATION

International Rowing Federation (FISA)

Maison du Sport Internationale

Avenue de Rhodanie 54

CH-1007 Lausanne

Switzerland

Phone: (+41) 21 617 8373

Fax: (+41) 21 617 8375

Email: [info@fisa.org](mailto:info@fisa.org)